

中間中央公民館自然再発見講座 2019 年 9 月 13 日

～ 皿倉山から花尾山へ～照葉樹林と歩きながら皿倉二座に登る～

先週までの不安定な天気も払しょくされ、晴天に恵まれ皿倉照葉樹林の森林浴を楽しみました。

参加者は、公民館スタッフを入れて 32 名。皿倉山ケーブルの山頂駅が出発点です。久しぶりの

ケーブル乗車に参加者の方も何やら弾んだ感じ。今回は

メインは樹齢 400 年から 200 年の皇后杉群、権現山（昼

食）、権現の辻から花尾山頂に至る大木が生い茂る照葉

樹林、そして中世山城の構造がよく保存されていること

で有名な花尾城跡です。



樹木は、イヌシデ、タブノキ、スダジイ、ウラジ

ロガシ、アカガシ、エノキ、ヤブニッケイ、シロ

ダモ、ヤブツバキなどいづれも大木が多く幹の

模様、落ち葉、萌芽などをメインに観察しました。

権現、花尾の頂上では、残念ながら中間市は見え

なかったものの、遠賀方面から下関に至る眺望

が素晴らしかったです。帰りは河頭山のめずらしい花崗岩露出地帯を歩くなど、コース距離の長さ

を心配しましたが、参加者の方よりとても良いコースだったと褒めていただき一同安心しました。

写真＝花尾山頂

スタッフ（赤松、久保田、野見山記）